

としょかん通信



Let's go to the Library

蔵書検索や予約などは、こちらどうぞ
北広島町図書館ホームページ > 蔵書検索・予約
<http://lib.town.kitahiroshima.lg.jp/>

communication

通信欄

—つうしんらん—

2月4日は「立春」です。多くの季語が載っている『365日の歳時記 上1月・6月』を読むと、2月は「梅」「萌」「春」といった季語が多く現れます。本来ならば雪の下でじっと春を待っている植物たちも「今年の冬はおかしいぞ！」と芽吹きを待っているかもかもしれませんね。

2/22は「猫の日」です。

文学者たちは
猫が好き

猫は自由気ままな性格やミステリアスな雰囲気、が愛されたのか、しばしば文学の題材にもなっています。

有名どころでは夏目漱石の『吾輩は猫である』。猫の人間に対する客観的な視点が生きた小説です。漱石の弟子・内田百閒の随筆『ノラや』。野良猫を世話するうちに、どんどん可愛くてしかたなくなっていく著者の心境は猫好きな人は共感必至です。

詩人の萩原朔太郎は『猫』という詩を書き、詩集に『青猫』というタイトルをつけ、生涯で唯一の小説作品も『猫町』。よほど猫が好きだったのでしょう。朔太郎のアンニュイで幻想的な作風は猫のミステリアスさと絶妙にマッチしています。ここで紹介した以外にも猫を題材にした文学作品はいろいろあります。

猫の日には是非、猫の本をお楽しみください。



臨時の図書館（大朝保健センター内）は、2月28日（木）をもちまして閉館します。

千代田 おはなし会 千代田中央公民館
「おはなし広場」 2/16(土) 10:00~10:45

芸北 おはなし会 芸北文化ホール
「なかよし文庫のおはなし会」 2/23(土) 10:00~11:00

臨時 おはなし会 Special
大朝公民館の「ひな人形展」が開催されている会場で行います！
「絵本のたのしみ」場所：大朝支所2F
2/23(土) 11:00~11:30 *ひなまつりのおはなし *はるがまちどおしくなるおはなし

日 sun	月 mon	火 tue	水 wed	木 thu	金 fri	土 sat
					1	2 芸・豊 休館日
3 臨・芸・豊 休館日	4	5	6	7	8	9 芸・豊 休館日
10 臨・芸・豊 休館日	11 臨・芸・豊 休館日	12	13	14	15	16 芸・豊 休館日 千代田 おはなし会
17 臨・芸・豊 休館日	18	19	20	21	22 猫の日	23 芸・豊 休館日 芸北 おはなし会 臨時 おはなし会
24 臨・芸・豊 休館日	25	26	27	28 臨時館 最終日		

3月1日より図書館 本館は、4月上旬オープンまで休館

臨時の図書館
9:00~18:00
休館日 日・祝
IP 050-5812-3775
〒731-2104 北広島町大朝2497
大朝保健センターロビー

芸北分館
8:30~17:15
休館日 土・日・祝
IP 050-5812-2070
〒731-2323 北広島町川小田10075-54
芸北文化ホール内

千代田分館
8:30~19:00
※ただし、日曜日は17:00まで
IP 050-5812-2249
〒731-1533 北広島町有田1220-1
千代田中央公民館内

豊平分館
8:30~17:15
休館日 土・日・祝
IP 050-5812-4020
〒731-2104 北広島町戸谷1113
豊平中央公民館内

新刊です!! NEW 新しく入りました!

新刊=新しく登録した本で、発行年はさまざまです。

大人の本 [小説]

- 『キンモクセイ』 今野 敏/著
- 『はつ恋』 村山 由佳/著
- 『神のダイスを見上げて』
知念 実希人/著
- 『らんちう』 赤松 利市/著
- 『草々不-』 朝井 まかて/著
- 『本と鍵の季節』
米澤 穂信/著



『ラストラター』
文藝春秋
岩井 俊二/著

大人の本

- 『水引レシビ』 田中 杏奈/著
- 『サイレント・マジョリティと
は誰か』 川端 浩平/編
- 『子どもが喜ぶ自然派おやつ』
脇 雅世/著
- 『ビレッツプライト』 寺本 英仁/著
- 『この早苗のパッチワークと
ソーイング』 この 早苗/著
- 『雪ぐ人』 佐々木 健一/著
- 『家でできる「自信が持てる子」
の育て方』 沼田 晶弘/著
- 『わたしの暮らしのヒント集4』
暮らしの手帖編集部/著
- 『雪かきで地域が育つ』 上村 靖司/ほか編著
- 『玉ねぎ×ワタナベマキ=だし・うまみ』
ワタナベ マキ/著
- 『歌丸不死鳥ひとり語り』 桂 歌丸/著
- 『文房具の解剖図鑑』 ヨシムラ マリ/著
- 『自分が高齢になるということ』 和田 秀樹/著
- 『じゃがいも・ブック』 坂田 阿希子/著
- 『筆ペンで書くお店のゆる文字』 宇田川 一美/著
- 『全国2954峠を歩く』 中川 健一/著
- 『凡人のための地域再生入門』 木下 斉/著



『奇跡の集落』
鹿村寸前「限界集落」
からの再生
多田 朋孔/著
地域おこし著

農山漁村文化協会

えほん

『おじいちゃんが
ペンギンやったとき』
モラグ・フッド/作
長谷川 義史/訳



小学館

- 『おばけのパンこしょう』 オームラ トモコ/作
- 『でこぼこぬりぬりなにがでる?』 松田 奈那子/作
- 『クリスマスのおかいもの』 ハッ・スティヴンズ/え
- 『ゴリラのくつや』 谷口 智則/作
- 『ぼくはフクロウ』 フィリップ・バンティング/作
- 『どっせい!ねこまたずもう』 石黒 亜矢子/作・絵
- 『巣箱のなかで』 鈴木 まもる/作・絵

こどものほん

- 『もしものときの妖怪たいさく
マニュアル〔3〕』 村上 健司/著
- 『しばわんこと楽しく学ぼう和
のせいかつ』 川浦 良枝/絵と文
- 『ダンボールで作る楽しい自販機
&ガチャ』 大野 萌菜美/監修
- 『いきもの寿命 すかん』
新毛 広二/著



偕成社

『メガネくんと
ハダシくん』
二見 正直/さく



『風と行く者』
上橋 菜穂子/作
佐竹 美保/絵

偕成社

- 『小学生になったら図鑑』
長谷川 康男/監修
- 『ほんやのねこ』
ヒグチ ユウコ/絵と文
- 『少年少女日本の歴史 22
平成の30年』
- 『知ってる?郵便のおもしろい
歴史』 郵政博物館/編著



ぶっ倶楽部とは...
図書館スタッフが
おすすめ本を紹介する
コーナーです!



早川書房

『別れ際にじゃあのなんて、悲しいこと言わないや』 黒瀬 陽 著

90年代後半の広島市を舞台に、中学二年生の「いけとらん」主人公たちが「いけとらん」ことをしようとかあがく青春小説です。

プリクラ、エヴァンゲリオン、小室哲也、パフィーなど30代後半の人には懐かしいキーワードが頻出します。今の中学生にも、当時、中学生だった人にもおすすめの一冊です。

キリトリ線

キリトリ線

予約(リクエスト)カード

※予約したい本がございましたら、カードにご記入の上、各館の窓口へお持ちください。

ほんのなまえ 書名	
ほんをかいたひと 著者名	
しゅつばんしゃ 出版社	

ふりがな 名前			
利用番号		受取館	館
電話番号			